

【科目名】 看護学概論 【1単位】 【30時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

看護学の基盤となる主要概念を学び、看護の対象とその人の生活及び看護を提供する場や仕組みなど、看護専門職の役割、機能を学ぶ。

また、看護とは何かを共に考えることで、看護観を育む基礎とする。

【授業計画】

回	学習内容
1	看護とは
	看護の変遷
2	看護の定義
3	看護の役割と機能
4	看護の主要概念
5	看護の対象である人間の理解
6	健康とは
7	健康に影響を及ぼす要因
8	看護の理論とは
	主な看護理論「ナイチンゲール」
9	主な看護理論「ヘンダーソン」
10	看護理論の活用
11	保健医療システムと多職種連携
12	保健・医療・福祉を支える制度
13	看護における倫理(1)
14	看護における倫理(2)
15	試験

【テキスト・指定図書】

茂野 香おる他: 系統看護学講座 専門分野 看護学概論 基礎看護学〔1〕、医学書院

F. ナイチンゲール著、薄井担子訳: 看護覚え書、現代社

ヴァージニア・ヘンダーソン著: 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会

勝又浜子編集: 看護法令要覧、日本看護協会出版会

【科目名】 基礎看護技術Ⅰ 【1単位】 【30時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

すべての看護行為に共通する基本技術と対象のニーズに応じた安楽・活動・休息と生活環境を整える援助技術を学ぶ。

- 1 看護技術の特性を理解し、看護援助へ展開する。
- 2 安楽・活動・休息・睡眠の意義を理解し、それらを促進する方法を修得する。
- 3 環境調整の意義を理解し、安全で安楽な入院生活を送るための病床環境調整の方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名：技術論・安楽・活動・休息の援助技術	
1	看護技術とは ヒューマンエラーの観点から看護・医療・事故防止 インシデント・アクシデントの速やかな報告
2	安楽・活動・休息の援助の方法
3	ボディメカニクスと看護
4	姿勢・体位の保持
5	体位変換の実践
6	移動の方法
7	移動・移送の実践(車椅子・ストレッチャー)
8	睡眠と休息の援助
単元名：生活環境を整える技術	
9	病床に必要な条件 ベッドメイキングの方法
10	環境調整の意義 病床・生活環境の整備調整方法
11	ベッドメイキングの実践
12	ベッドメイキングの実践・臥床患者のシーツ交換 安全な療養環境の整備
13・14	臥床患者のシーツ交換の実践 安全な療養環境の整備(転倒・転落・外傷予防)の実践
15	試験

【テキスト・指定図書】

任和子他:系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学[3]、医学書院
V. ヘンダーソン著、湯植ます訳:看護の基本となるもの、日本看護協会出版会

【科目名】 基礎看護技術Ⅱ 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

看護実践の基礎となる技術を修得する。

- 1 生命の安全を守るための看護行為に共通する基本技術を学ぶ。
- 2 すべての看護行為に共通する観察・記録・報告・看護過程の展開の基本技術を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:安全を守る技術	
1	看護における安全とは
2	安全を阻害する要因
3	医療施設における感染予防の重要性
4	感染予防の方法
5	安全をまもる技術の実践 (スタンダードプリコーション・個人防護具・滅菌手袋・無菌操作・感染性廃棄物、衛生的手洗い)
単元名:看護過程	
6	POSと看護過程
7	リフレクション
8	看護における観察 観察の視点と内容
9	アセスメント
10	問題の明確化
11	計画立案
12	実施・評価
13	記録と報告 フォーカスチャータリングと看護過程の関連
14	看護における学習支援
15	試験

【テキスト・指定図書】

茂野香おる他:系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学[2]、医学書院
V. ヘンダーソン著、湯植ます訳:看護の基本となるもの、日本看護協会出版会
秋葉公子他著:看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践、ヌーヴェルヒロカワ
江崎フサ子他著:ヘンダーソンの基本的看護に関する看護問題リスト、ヌーヴェルヒロカワ

【科目名】 基礎看護技術Ⅲ 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

対象のニーズに応じた清潔・衣生活の援助技術を学ぶ。

- 1 人間にとっての清潔・衣服の意義を理解し、対象の清潔・衣生活に関するニーズを充足するための方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名: 清潔・衣生活の援助技術	
1	衣生活の意義と援助の方法
2	寝衣交換の実践
3	清潔の意義
	身体を清潔にするための方法[1] 足浴
4	臥床患者の足浴の実践
5	身体を清潔にするための方法[2] 清拭
6・7	清拭の実践
8	身体を清潔にするための方法[3] 洗髪
9・10	洗髪の実践
11	身体を清潔にするための方法[4] 口腔ケア
12	口腔ケアの実践
13	おむつ交換と陰部を清潔にするための方法
14	おむつ交換・陰部洗浄の実践
15	試験

【テキスト・指定図書】

- 任和子他: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学[3]、医学書院
V. ヘンダーソン著、湯植ます訳: 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会
F. ナイチンゲール著、薄井担子訳: 看護覚え書、現代社

【科目名】 基礎看護技術Ⅳ 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

生命の安全を守るための看護行為に共通する基本技術を学ぶ。

- 1 生命徴候であるバイタルサインの重要性と測定の意義を理解し、測定する方法を修得する。
- 2 対象の状態に合わせた罨法を選択し、安全・安楽で効果的な方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:バイタルサイン	
1・2	バイタルサインとは・罨法とは・身体計測とは
3	体温・脈拍の測定
4	呼吸の測定
5	血圧の測定
6	体温・脈拍・呼吸・血圧の援助の実際
7・8	バイタルサイン測定の実践
9	罨法・身体計測の方法と注意点
10	罨法の実践
単元名:バイタルサインと環境整備の実際	
11	事例提示
12	事例にあわせた援助の実際
13・14	事例にあわせた援助の実践 (臥床患者のシーツ交換・バイタルサイン測定)
15	試験

【テキスト・指定図書】

茂野香おる他:系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学[2]、医学書院
任和子他:系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学[3]、医学書院

【科目名】 基礎看護技術Ⅴ 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

対象のニーズに応じた、食と排泄の援助技術を学ぶ。

- 1 栄養と食事のニーズを充足するための基本的知識と援助の方法を修得する。
- 2 排泄のニーズを充足するための基本的知識と援助の方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名: 食事の援助技術	
1	人における食の意義
2	栄養状態の評価
3	摂食・嚥下のメカニズム
4	経管栄養の方法と注意点
5	経鼻胃管挿入と経管栄養の実践
単元名: 排泄の援助技術	
6	排泄の意義とメカニズム
7	排泄の援助の基本的知識
8	排泄の援助の実践
9	浣腸の目的
10	グリセリン浣腸の実践
11	摘便・排泄促進ケアの方法と実践
12	導尿の目的と方法
13・14	導尿の技術の実践
15	試験

【テキスト・指定図書】

任和子他: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学[3]、医学書院

【科目名】 基礎看護技術VI 【1単位】 【30 時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

呼吸・循環を整える援助技術と救命・救急処置の技術を学ぶ。

- 1 呼吸・循環の生理学的メカニズムを理解し、医療器具を用いて呼吸・循環を整える方法を修得する。
- 2 対象の状態に合わせた、創洗浄・創保護・止血法の方法について学ぶ。
- 3 対象者の生命の安全を確保するための、一次救命処置を理解し、援助の方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:呼吸・循環を整える技術	
1	呼吸・循環の生理学的メカニズム ネブライザー吸入の目的と原理・原則 医療機器(心電図モニター)
2	酸素吸入の目的と原理・原則
3	吸引の目的と原理・原則
4・5	吸入・吸引時の援助方法・医療機器の管理
6・7	吸入・吸引時の援助方法・医療機器の管理の実践
単元名:救命・救急処置の技術	
8	創傷治癒過程
9・10	基本的な包帯法・止血法・創洗浄・創保護
11	救急処置の手順・緊急時の応援要請
12・13	一次救命処置、AED の実践
14	救急医療と看護の特殊性
15	試験

【テキスト・指定図書】

任和子他:系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学[3]、医学書院.

【科目名】 基礎看護技術Ⅶ 【1単位】 【30 時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

与薬の技術と診療・検査を受ける対象への援助技術を学ぶ。

- 1 与薬が必要な患者に安全に投与できる援助方法を修得する。
- 2 検査・診療時における看護師の役割を理解し、援助の方法を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名: 与薬の援助技術	
1	薬物に関する法律と看護の役割と安全管理
2	経口与薬の投与方法と実践 経皮・外用薬の投与方法と実践 座薬の投与方法
3	注射の用法と医療廃棄物の処理
4	皮下注射、筋肉注射の方法
5・6	皮下注射、筋肉内注射の実践
7	点滴静脈内注射の方法
8	点滴静脈内注射と座薬投与の実践
単元名: 診療時の援助技術	
9	診療検査を受ける対象への看護技術
10	検査・穿刺を受ける対象への援助技術
11	静脈内採血、血糖測定の方法
12	静脈内採血、血糖測定の実践
13・14	血液製剤の種類、輸血の取り扱いについて 血液製剤の投与方法と実践
15	試験

【テキスト・指定図書】

茂野香おる他: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学 [2]、医学書院
任和子他: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学 [3]、医学書院

【科目名】 フィジカルアセスメント 【1単位】 【30 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

適切なフィジカルイグザムを学び正常な状態を把握できる。同時に、異常な所見についての知識を修得する。

【授業計画】

回	学習内容
1・2	フィジカルアセスメント概要、インタビュー
3・4	骨・筋、視聴覚のアセスメント
5・6	骨・筋、視聴覚の校内実習
7・8	胸部・呼吸器、循環器のアセスメント
9・10	胸部・呼吸器、循環器の校内実習
11・12	神経、腹部、生殖器のアセスメント
13	腹部のアセスメント
14	神経の校内実習
15	試験

【テキスト・参考書】

福井次矢, 井部俊子他 日本語版監修: ベイツ診察法ポケットガイド、メディカル・サイエンス・インターナショナル
茂野香おる他: 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術 I 基礎看護学〔2〕、医学書院
藤崎郁: フィジカルアセスメント完全ガイド、学研メディカル秀潤社

【科目名】 臨床看護総論 【1単位】 【30時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

健康状態の経過から見た特徴と看護を理解し、主な症状のメカニズムとその症状を示す対象者への看護を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1～3	健康状態の経過に基づく看護 1)健康状態の理解と看護 2)健康の維持・増進をめざす時期の看護 3)急性期における看護 4)回復期・リハビリテーション期における看護 5)慢性期における看護 6)終末期における看護
4	主要な症状を示す対象への看護 1)発熱時の看護
5	2)痛みの看護
6	3)悪心・嘔吐の看護
7	4)便秘・下痢時の看護
8	食事指導の実践
9	食事指導の実践(校内実習)
10～12	5)呼吸・循環障害に関連する症状を示す対象への看護
13	6)ショック時の看護
14	7)褥瘡予防の看護
15	試験

【テキスト・参考書】

香春知永他:系統看護学講座 専門分野 臨床看護総論 基礎看護学〔4〕、医学書院
高木永子:看護過程に沿った対症看護 病態生理と看護のポイント、学研

【科目名】 基礎看護学演習 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

事例患者の看護過程の展開と事例に対応した看護技術を修得し、入院生活を理解する実習、基礎看護学実習へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	オリエンテーション、事例1の説明 日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開① (ゴールシート、情報分類整理3、全体像)
2	日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開② (情報の分析・解釈、看護の方向性)
3	担当教員によるグループ指導
4	日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開③ (看護計画の立案)
5	担当教員によるグループ指導
6・7	事例に合わせた看護技術の実際 「コミュニケーション」「観察」
8	振り返り・担当教員による指導
9	オリエンテーション、事例2の説明 日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開④ (ゴールシート、情報分類整理3、全体像)
10	日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開⑤ (情報の分析・解釈、看護の方向性)
11	担当教員によるグループ指導
12	日常生活援助が必要な対象の看護過程の展開⑥ (看護計画の立案)
13・14	事例に合わせた看護技術の実際 「全身清拭」「洗髪」
15	振り返り・担当教員による指導

【テキスト・指定図書】

秋葉 公子他著:看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践、ヌーヴェルヒロカワ

江崎 フサ子他著:ヘンダーソン基本的看護に関する看護問題リスト、ヌーヴェルヒロカワ

【科目名】 地域・暮らしを知る 【1単位】 【15時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

人は地域社会に暮らししており、さまざまな人々や環境に影響を受けながら生活をおくっています。地域の人々が暮らす地域へ目を向けて、看護することの大切さを学びます。人々の暮らしは多様であり、個性があります。近隣地域の人々とふれあいを通して、地域社会について理解し、地域社会での暮らしと健康を支える看護を学びます。

【授業計画】

回	学習内容
1	人々の暮らしを知る
2	地域・在宅看護の役割
3	支えあって生きるとは フィールドワーク事前計画
4	フィールドワーク 暮らしの基盤としての地域理解
5	フィールドワーク 暮らしを支えているつながり
6	フィールドワークのまとめ・発表
7	フィールドワークのまとめ・発表 地域の人々の暮らしを支える看護
8	筆記試験

【テキスト・指定図書】

河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔1〕 地域・在宅看護の基盤、医学書院
河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔2〕 地域・在宅看護の実践、医学書院

【科目名】 地域・在宅看護概論 【1単位】 【15時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

地域・在宅看護の特徴や地域・在宅療養を支える社会資源を知り、在宅看護の機能や役割を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	地域・在宅看護の概念・変遷
2	看護が提供される生活の場
3	健康と暮らしを支える看護の対象
4	看護が提供される多様な場と継続看護
5	地域・在宅看護論に関連する法と制度と施策（訪問看護制度）
6	地域・在宅看護論に関連する法と制度と施策（訪問看護における倫理）
7	地域・在宅看護論に関連する法と制度と施策
8	試験

【テキスト・指定図書】

河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔1〕 地域・在宅看護の基盤、医学書院
河原 加代子他:系統看護学講座Ⅱ 地域・在宅看護論〔2〕 地域・在宅看護の実践、医学書院
厚生統計協会編:国民衛生の動向、厚生統計協会、最新版
門脇 豊子他:看護法令要覧、日本看護協会出版社、最新版

【科目名】 地域・在宅看護 I 【1単位】 【15時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

- 1 地域で暮らし続けることを支援するためのマネジメントを学ぶ。
- 2 地域・在宅における日常生活援助を必要とする療養者と家族を支援するための方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	地域で暮らし続けることを支援するためのマネジメント
2	地域で療養生活を送る人と家族のアセスメント
3	地域・在宅看護における技術の特徴 地域・在宅における日常生活支援の方法と実際 療養環境の調整・安全・衣・移動・排泄
4・5	社会資源調達技術と活用の実際 (松本義肢製作所 見学)
6	地域・在宅看護における技術の特徴 地域・在宅における日常生活支援の方法と実際 食の援助の実際
7	地域・在宅看護における技術の特徴 地域・在宅における日常生活支援の方法と実際 清潔援助の実際
8	試験 まとめ

【テキスト・指定図書】

河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔1〕 地域・在宅看護の基盤、医学書院
河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔2〕 地域・在宅看護の実践、医学書院
押川 真喜子:写真でわかる訪問看護アドバンス、インターメディカ

【科目名】 地域・在宅看護Ⅱ 【1単位】 【30時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 地域・在宅で行われる医療行為と法的責任について理解する。
- 2 医療管理における多職種との連携・コーディネイトの技術を身につける。
- 3 医療管理を必要とする療養者と家族に対する看護方法を身につける。
- 4 基礎看護学にて既習の技術を、地域・在宅で療養する人々の状態に合わせて応用することができる。
- 5 地域・在宅の人々の状況に応じた看護援助を理解する。

【授業計画】

回	学習内容
1・2	地域・在宅で行われる医療行為と法的責任 医療管理における多職種との連携・コーディネイトの方法 1) 地域・在宅看護にかかわる法規 2) 関係機関と関係職種 3) 地域・在宅看護に関する経済的側面 4) 訪問看護師の医療行為 5) 関係職種と連携するための技術 6) 訪問時のマナーと初回訪問の注意点
3・4	医療管理を必要とする療養者と家族に対する看護の方法と実際 1) 在宅での感染対策 2) 在宅における褥創の看護
5	3) 連続的携帯式腹膜灌流法
6	4) 在宅経管栄養法 ①鼻腔栄養 ②瘻孔栄養
7	5) 在宅中心静脈栄養法
8	6) 間欠的自己導尿(技術実習)
9	7) 膀胱留置カテーテル・膀胱瘻カテーテル
10	8) 在宅酸素療法
11	9) 吸入 10) 薬物療法の管理
12	11) 在宅人工呼吸器療法 ①NPPV ②TPPV
13・14	在宅療養者の状態別看護 1) 難病患者と家族の看護 2) 在宅ターミナルケア
15	試験

【テキスト・参考書】

河原 加代子他: 系統看護学講座 地域・在宅看護の基盤、地域・在宅看護論①、医学書院
河原 加代子他: 系統看護学講座 地域・在宅看護の実践、地域・在宅看護論②、医学書院
押川 真喜子: 写真でわかる訪問看護アドバンス、インターメディカ

【科目名】暮らしを支える看護演習 【1単位】【15時間】【2年生】

【科目目標】

健康の保持増進・疾病の予防に関する看護の理論を理解し、活用できる。

【概要】

地域での看護を考える際には、健康や暮らしに影響する地域の特性を把握する必要がある。その地域の特性を理解し、健康・不健康問わず、地域で暮らす人々を対象とし、健康の維持、自立・自律支援、家族を含めた QOL の向上を目的に看護を行う。これからの看護において重要となる、予防活動の視点と家族を看護の対象とする視点と健康の保持増進・疾病予防を支援する看護理論を理解し、活用できる知識・技術・態度にする。

【授業計画】

回	学習内容
1	地域における健康づくりと疾病予防の意義 健康づくりと疾病予防のアプローチ方法 ハイリスクアプローチ 健康行動理論・セルフケア理論の活用
2	地域で暮らし続けることを支援するためのマネジメント 健康課題の抽出方法・データ収集
3	地域の特性を把握・健康課題の抽出
4	地域の特性を踏まえた健康課題の発表
5	地域における健康づくりと疾病予防の意義 健康の保持増進・疾病の予防に関わる看護 地域・暮らしを知る学びから 健康づくりと疾病予防のアプローチ方法
6	暮らしを知るから支える看護へ 健康づくりと疾病予防のアプローチ方法
7	暮らしを支える看護 健康づくりと疾病予防のアプローチ方法
8	暮らしを支える看護の発表

【テキスト・指定図書】

河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔1〕 地域・在宅看護の基盤、医学書院
河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔2〕 地域・在宅看護の実践、医学書院
押川 真喜子:写真でわかる訪問看護アドバンス、インターメディカ
厚生統計協会編:国民衛生の動向、厚生統計協会、最新版

【科目名】 地域・在宅看護論演習 【1単位】 【15時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

事例に沿った地域・在宅看護過程の展開と事例に対応した訪問看護の技術を修得し、地域・在宅看護論実習へのイメージ化を図る。

- 1 事例の看護問題を適切にアセスメントできる。
- 2 事例に対する看護計画を立案できる。
- 3 事例の訪問看護の目的を明確にできる。
- 4 適切なマナーで家庭訪問が実施できる。

5 談話相談や家庭訪問場面のロールプレイをとおして、療養者や介護者の思いを把握し、思いに沿った援助を行うことができる。

【授業計画】

回	学習内容
1	オリエンテーション
2・3	地域・在宅で療養する人とその家族に対する看護過程の展開 1)看護計画の立案 2)訪問看護のマナー 3)事例展開のポイント
4～6	地域・在宅で療養する人とその家族に対する看護過程の展開 (より良い地域・在宅療養を支援する看護)
7・8	4)事例に合わせた訪問看護の実際

【テキスト・指定図書】

河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔1〕 地域・在宅看護の基盤、医学書院
河原 加代子他:系統看護学講座 地域・在宅看護論〔2〕 地域・在宅看護の実践、医学書院
押川 真喜子:写真でわかる訪問看護アドバンス、インターメディカ
厚生統計協会編:国民衛生の動向、厚生統計協会、最新版
勝又浜子他:看護法令要覧、日本看護協会出版社、最新版

【科目名】 成人看護学概論・保健 【1単位】 【30 時間】 【1年生】**【科目目標・概要】**

- 1 成人期の身体的特徴、心理・精神的特徴と健康問題を学ぶ。
- 2 成人保健の動向を知り、成人期にある人々の健康の保持・増進のための看護を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	ライフサイクルにおける成人期 1)成人期とは 2)成人期の発達課題
2	成人各期の特徴と健康問題 1)青年期 2)壮年期 3)向老期
3	生きてきた時代背景と価値観
4・5	成人の行動を理解するための理論 1)セルフケア 2)自己効力 3)ストレスとコーピング 4)危機 5)病みの軌跡
6・7	成人保健活動の役割と動向 1)成人保健の役割 2)成人保健の動向
8	成人を対象にした保健対策 1)健康づくり対策 2)生活習慣病という概念の導入
9～11	生活習慣病の予防対策 1)健康日本21 2)健康行動を生み、育む援助
12	感染症の動向と対策 1)最近の感染症の動向 2)主な感染症の現状と対策
13	職業をもつ成人への看護活動 1)時代の流れと職業をもつ成人の健康問題 2)職業をもつ成人の健康を守る法律と健康づくり対策 3)ヘルスプロモーションと産業保健
14	成人看護の機能と役割
15	試験

【テキスト・指定図書】

小松浩子他:系統看護学講座 成人看護学〔1〕 成人看護学総論、医学書院
厚生統計協会編:国民衛生の動向、厚生統計協会

【科目名】 成人臨床看護Ⅰ 【1単位】 【30時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

成人期にある呼吸器系、循環器系、消化器系に障害のある対象を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:呼吸器系に障害のある対象の看護	
1・2	閉塞性肺疾患患者の看護 呼吸器系の主な症状に対する看護 咳嗽・喀痰 呼吸器系の主な治療、検査、処置時の看護
3・4	体位ドレナージ・人工呼吸器(NPPV)・パルスオキシメーター 肺癌患者の看護 呼吸器系の主な症状に対する看護 胸水・喀血 呼吸器系の主な治療、検査、処置時の看護 胸腔ドレナージ
単元名:循環器系に障害のある対象の看護	
5・6	急性心筋梗塞患者の看護 循環器系の主な症状に対する看護 胸痛 循環器系の主な治療、検査、処置時の看護 心臓カテーテル検査・心電図 経皮的冠動脈形成術(PCI)・心臓リハビリテーション
7	不整脈のある患者の看護 循環器系の主な治療、検査、処置時の看護 ペースメーカー
8	血管系に障害のある患者の看護 腹部大動脈瘤・閉塞性動脈硬化症・高血圧症・大動脈解離
9	心不全患者の看護 心不全、弁膜症
単元名:消化器系に障害のある対象の看護	
10・11	肝硬変(非代償期)患者の看護 消化器系の主な症状に対する看護 吐血・黄疸(搔痒感含む)・肝性脳症 消化器系の主な検査、治療・処置時の看護 胃食道バルタンポナーデ(S-Bチューブ)・硬化療法・腹腔穿刺
12・13	消化性潰瘍患者の看護 消化器系の主な症状に対する看護 下血 消化器系の主な検査、治療・処置時の看護 内視鏡 消化・吸収障害のある対象の看護
14	膵炎患者の看護 消化器系の主な症状に対する看護 腹部症状
15	試験

【テキスト・指定図書】

浅野 浩一郎他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[2] 呼吸器、医学書院
吉田 俊子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[3] 循環器、医学書院
南川 雅子他 :系統看護学講座 専門分野 成人看護学[5] 消化器、医学書院

【科目名】 成人臨床看護Ⅱ 【1単位】 【30 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

成人期にある内分泌・代謝系、免疫系、感覚器系の障害や、感染症をきたしている対象を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
単元名：内分泌・代謝系に障害のある対象の看護	
1・2	内分泌・代謝系の主な症状に対する看護 低血糖、高血糖
3	内分泌・代謝系の主な治療、検査、処置時の看護 食事療法、運動療法、薬物療法、自己血糖測定
4・5	内分泌・代謝系に障害のある対象の看護 糖尿病、甲状腺機能亢進症
単元名：免疫系に障害のある対象の看護	
6	免疫の主な症状に対する看護 免疫の主な治療時の看護 薬物治療(ステロイド療法) 免疫系の主な検査時の看護 アレルギーテスト
7	免疫系に障害のある対象の看護 SLE、関節リウマチ
単元名：感染症をきたした対象の看護	
8	感染予防、感染症の主な治療・検査時の看護
9	感染症の症状・対象の看護①
10	感染症の対象の看護② 敗血症、MRSA(VREを含む) 食中毒、結核、ウイルス性肝炎、AIDS
単元名：感覚器系に障害のある対象の看護	
11	感覚器系(耳鼻咽喉)の主な症状に対する看護 眩暈、難聴、鼻出血、嗅覚障害、味覚障害、平衡感覚障害
12	感覚器系(耳鼻咽喉)の主な治療・検査・処置時の看護 咽頭全摘術、鼓室形成術、副鼻腔手術
13	感覚器系(眼)の主な症状に対する看護 両眼視力低下、視野障害、白内障、緑内障 感覚器系(眼)の主な治療・検査・処置時の看護 硝子体手術、角膜移植、眼圧、蛍光眼底造影法、点眼法、洗眼法、光凝固
14	感覚器系(皮膚)の主な症状に対する看護 掻痒感、触覚障害 感覚器系(皮膚)の主な治療・検査・処置時の看護 熱傷
15	試験

【テキスト・指定図書】

- 黒江 ゆりこ他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[6] 内分泌・代謝、医学書院
岩田 健太郎他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[11] アレルギー・膠原病・感染症、医学書院
高木 永子:看護過程に沿った対象看護 病態生理と看護のポイント、学研
渡辺 晋一他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [12] 皮膚、医学書院
大鹿 哲郎他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [13] 眼、医学書院
小松 浩子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [14] 耳鼻咽喉、医学書院

【科目名】 成人臨床看護Ⅲ 【1単位】 【30 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 成人期にある手術を受ける対象の看護の方法を学ぶ。
- 2 成人期にある排泄経路変更をする対象、女性生殖器系に障害のある対象を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:手術を受ける対象の看護	
1	周手術期看護概論
1・2	手術前患者の看護 周術期における看護師の役割
3・4	手術中患者の看護 手術室看護師の役割 周術期の安全管理・感染管理 麻酔方法の理解とフィジカルアセスメント 手術体位による影響と看護
5	手術後患者の看護 手術後の援助と手術による侵襲
6	術後合併症の看護と早期回復支援
7	開頭術を受ける対象の看護
8	肺切除術を受ける対象の看護（内視鏡手術を含む）
9	開心術を受ける対象の看護 集中治療を受ける対象の看護
単元名:排泄経路を変更する対象の看護	
10・11	ストーマケアの必要な対象の看護 心理的ケア、スキンケア
12	術後の排尿障害・性機能障害
単元名:女性生殖器に障害のある対象の看護	
13	女性生殖器系に障害のある対象の看護
14	乳房切除術、ホルモン療法、ボディイメージの変容 子宮広汎切除術、術後リンパ浮腫
15	試験

【テキスト・指定図書】

- 池上 徹他:系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論、医学書院
 北川 雄光編:系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論、医学書院
 山勢 博彰:系統看護学講座 別巻 クリティカルケア看護学、医学書院
 今井 亜矢子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[8] 腎・泌尿器、医学書院
 末岡 浩他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[9]女性生殖器、医学書院

【科目名】 成人臨床看護Ⅳ 【1単位】 【30 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 成人期にある血液・造血器系、腎・泌尿器系に障害のある対象を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。
- 2 成人期にある緩和ケアを受ける対象を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
単元名:血液・造血器系に障害のある対象の看護	
1	血液・造血器系の主な症状に対する看護 貧血、易感染、出血傾向
2	血液・造血器系に障害のある対象の看護 白血病
3	血液・造血器系の主な治療時の看護 化学療法、無菌室、造血幹細胞移植、輸血療法
単元名:腎・泌尿器系に障害のある対象の看護	
4	腎臓に障害のある対象の看護 慢性腎不全
5	腎臓に障害のある対象の看護 人工透析
6・7	泌尿器系に障害のある対象の看護 尿路感染症、尿路結石、膀胱がん
単元名:緩和ケアを受ける対象の看護	
8	緩和ケアとは
9	緩和ケアの対象の心理 緩和ケアの対象のQOL
10	医の倫理と患者の人権 ACP・グリーフケア・看取り
11	放射線療法を受ける対象の看護
12	化学療法を受ける対象の看護
13	ペインコントロール
14	症状のマネジメントとケア
15	試験

【テキスト・指定図書】

飯野 京子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[4] 血液・造血器、医学書院
 今井 亜矢子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学[8] 腎・泌尿器、医学書院
 恒藤 暁 他:系統看護学講座 別巻 緩和ケア、医学書院

【科目名】 成人看護学演習 【1単位】 【20時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

事例患者の看護過程の展開と、事例に対応した看護技術を学び、急性期看護実習へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	オリエンテーション、事例配布、看護過程の展開
2	情報分類・整理 1、2、3、全体像、「清潔」アセスメントのグループ内共有
3	担当教員による全体像、「清潔」アセスメントの指導 グループ毎のアセスメント項目の選定
4	担当教員による「清潔」看護計画の指導 3回目で選定した項目のアセスメント、問題リストのグループ内共有
5	担当教員による選定した項目のアセスメント、問題リストの指導 選定した項目の看護計画のグループ内共有
6	担当教員による選定した項目の看護計画指導
7・8	技術試験 点滴、ドレーン留置をしている患者の寝衣交換
9・10	技術実習・シミュレーション 「ガーゼ交換の介助」「膀胱留置カテーテルの管理」 「検体(検尿)の取扱い」「筋肉内注射」「術後の観察」

【テキスト・指定図書】

池上 徹他: 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論、医学書院
北川 雄光編: 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論、医学書院
高木 永子: 看護過程に沿った対症看護 病態生理と看護のポイント、学研

【科目名】 老年看護学概論 【1単位】 【15時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

目的

高齢者の身体的・心理的・社会的特徴を知り加齢過程、高齢者のライフステージとその健康課題を学ぶ。
また、老年看護の理念や原則も併せて学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	高齢者とは何か
2	高齢者と社会
3	老化とからだ
4	身体的機能の変化と健康・生活への影響
5	老化とこころ
6	高齢者疑似体験による理解
7	老年看護の理念・目標・原則
8	試験

【テキスト・指定図書】

北川 公子他:系統看護学講座 専門分野 老年看護学、医学書院
鳥羽 研二他:系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論、医学書院
山田 律子他編:老年看護過程 +病態・生活機能関連図、医学書院
厚生統計協会編:国民衛生の動向

【科目名】 老年保健 【1単位】 【20時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

- 1 老年保健の動向を知り、老年期にある対象の健康を維持増進するための保健活動を学ぶ。
- 2 老年期にある対象の日常生活上の問題を理解し、その看護について学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	加齢過程に対する社会文化的影響 1) 高齢社会の家族形態 2) 社会生活に与える高齢社会の影響
2・3	高齢社会における保健医療福祉の動向 1) 高齢者にかかわる保健医療福祉システムの構築 2) 高齢者の生活の場の実際
4	加齢に伴う日常生活上の健康問題の特徴と援助 1) 老年者の看護の基本 2) 老年看護の過程と展開
5	高齢者のコミュニケーションの特徴とコミュニケーション障害の援助
6～9	高齢者の日常生活への援助 栄養・脱水予防・睡眠・安全・排泄・清潔など
10	筆記試験・ 高齢者生きがい施設の発表

【テキスト・指定図書】

北川 公子他: 系統看護学講座 専門分野 老年看護、医学書院
鳥羽 研二他: 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論、医学書院
山田 律子他編: 老年看護過程 + 病態・生活機能関連図、医学書院
厚生統計協会編: 国民衛生の動向
日本看護協会出版会: 看護法令要覧

【科目名】 老年臨床看護 【1単位】 【20時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

疾病治療論での学習を踏まえ、高齢者に見られる健康障害の特徴や経過、予後を理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	高齢者の健康管理 健康段階に応じた生活とケア
2	高齢者への医療的援助と看護
3・4	骨・脊柱に障害をもつ高齢者の看護 大腿骨頸部骨折の高齢者の看護 脊柱管狭窄症の高齢者の看護
5	泌尿器に障害をもつ高齢者の看護 前立腺肥大症の高齢者の看護
6	脳神経に障害をもつ高齢者の看護 脳出血の高齢者の看護
7	脳梗塞の高齢者の看護
8	パーキンソン病の高齢者の看護
9	認知症の高齢者の看護
10	筆記試験

【テキスト・指定図書】

- 北川 公子他:系統看護学講座 専門分野 老年看護学、医学書院
鳥羽 研二他:系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論、医学書院
山田 律子他編:老年看護過程 + 病態・生活機能関連図、第4版、医学書院
田中 栄他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学〔10〕 運動器、医学書院
今井 亜矢子他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学〔8〕 腎・泌尿器、医学書院
井出 隆文他:系統看護学講座 専門分野 成人看護学〔7〕 脳・神経、医学書院

【科目名】 老年看護学演習 【1単位】 【25時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 模擬高齢患者の事例を用いて、個別性をふまえた看護計画の立案と看護技術を修得する。
- 2 文献学習と事例展開をとおして、認知症高齢者の看護の方法を学び、老年看護学実習(特別養護老人ホーム/介護老人保健施設)へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	身体機能低下のある高齢者の理解と看護過程の展開 事例提示 情報分類・整理 アセスメント 看護の方向性
2	事例展開(個人)
3・4	事例展開(個人)のグループ内共有
5	グループ内共有のまとめ・全体発表
6・7	モデル人形を用いた事例高齢者の計画の実施 技術の復習「オムツ交換」「陰部洗浄」
8	認知症高齢者の理解と看護過程の展開オリエンテーション 遊びリテーション実施計画 事例提示 情報分類・整理 アセスメント 看護の方向性
9	事例展開(個人)
10・11	事例展開(個人)のグループ内共有
12	グループ内共有のまとめ・全体発表 遊びリテーションのオリエンテーション
13	認知症高齢者を対象とした遊びリテーションの実施

【テキスト・指定図書】

- 北川 公子他:系統看護学講座 専門分野 老年看護学、医学書院
鳥羽 研二他:系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論、医学書院
山田 律子他編:老年看護過程 +病態・生活機能関連図、医学書院

【科目名】 小児看護学概論 【1単位】 【15時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

小児の成長・発達の特徴と健康問題から小児看護の役割と機能を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	小児看護の特徴と理念
2	小児看護における倫理
3	小児をめぐる諸統計と健康問題
4	小児の成長と発達の特徴
5	身体発育の経過と反射
6	精神運動機能の発達と遊びの意義 成長・発達の評価
7	成長発達に合わせた遊び、玩具
8	試験

【テキスト・指定図書】

奈良間 美保他: 系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論、医学書院
厚生統計協会: 国民衛生の動向
山元恵子: 写真でわかる小児看護技術 アドバンス、インターメディカ

【科目名】 小児保健 【1単位】 【30時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

小児と家族が健やかに成長発達することを支えるための法律、保健医療福祉制度について学ぶ。
現在の小児を取り巻く環境、および家族の意義について理解し、成長・発達を促す支援方法について学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	小児と家族 1)小児と環境の相互作用 2)小児における家庭の意義 3)アタッチメント
2・3	小児と社会 1)小児をめぐる法律と政策 2)母子保健対策事業
4	3)事故防止と安全教育
5	4)予防接種
6	5)学校保健
	6)障害のある児の理解、支援
7	7)現代社会における小児の諸問題
8・9	健康な小児の日常生活の援助 学童・思春期の生活と生活指導
10・11	小児の栄養 乳児の栄養 (母乳栄養・人工栄養・授乳・離乳食) 幼児・学童の栄養
12	乳児の栄養(離乳食)の実際
13	日常生活援助の実際 (おむつ交換、抱き方・寝かせ方、調乳、授乳、身体計測)
14	学童・思春期の生活と生活指導
15	試験

【テキスト・指定図書】

奈良間 美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論、医学書院
奈良間 美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院
厚生統計協会:国民衛生の動向
山元恵子:写真でわかる小児看護技術 アドバンス、インターメディカ

【科目名】 小児臨床看護 【1単位】 【30時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

健康障がいのある小児及び家族を総合的に理解し、看護の方法を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	小児と病気 侵襲を伴う処置を受ける児への看護(プレパレーション)
2	急性期にある小児と家族への看護 ①呼吸器系に障がいのある小児及び家族への看護 小児特有の症状に対する看護(呼吸困難)
3	②循環器系に障がいのある小児及び家族への看護 小児特有の症状に対する看護(発熱、不機嫌)
4・5	③消化器系に障がいのある小児及び家族への看護 小児特有の症状に対する看護(脱水) 小児特有の症状に対する看護(痛み)
6	④脳神経系に障がいのある小児及び家族への看護 小児特有の症状に対する看護(痙攣)
7	⑤腎・泌尿器系に障がいのある小児と家族への看護 小児特有の症状に対する看護(浮腫)
8	⑥感染症をもつ小児及び家族への看護
9	小児の救急処置 救急処置を受ける小児及び家族への看護
10	周手術期にある小児と家族への看護 先天的な問題をもつ小児と家族への支援
11・12	長期的管理が必要な小児と家族の看護 ①低出生体重児にある小児及び家族への看護 ②慢性期にある小児と家族への看護
13	終末期にある小児と家族への看護 ①血液・造血器系に障害のある小児及び家族への看護
14	災害時の子どもと家族の看護
15	試験

【テキスト・指定図書】

奈良間 美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論、医学書院
奈良間美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院
石黒彩子、浅野みどり編:発達段階からみた小児看護過程+病態関連図、医学書院
山元恵子監:写真で分かる小児看護技術 アドバンス、インターメディカ

【科目名】 小児看護学演習 【1単位】 【20 時間】 【3年生】**【科目目標・概要】**

事例患児の看護過程の展開をととしてアセスメント能力を身につけるとともに、小児看護に必要な基本的技術を修得し小児看護学実習へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	看護過程の展開(小児気管支喘息)のオリエンテーション、事例紹介 看護過程の展開(関連図作成)
2	看護過程の展開(関連図作成、問題点明確化)
3	看護過程の展開(計画立案)
4	看護過程の展開(計画立案・発表準備)
5	小児看護に必要な基本的看護技術 腰椎穿刺、骨髄穿刺、保育器 与薬(バイアル注射の準備)
6	看護過程の展開のグループ発表
7・8	看護過程の展開の振り返り 基本的看護技術に関する技術実習 ・バイタルサイン ・与薬(バイアル注射の準備・吸入)
9・10	シミュレーションのオリエンテーション 看護援助の実際(シミュレーション)

【テキスト・指定図書】

奈良間 美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論、医学書院
奈良間美保他:系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院
石黒彩子、浅野みどり編:発達段階からみた小児看護過程+病態関連図、医学書院
山元恵子:写真でわかる小児看護技術 アドバンス、インターメディカ

【科目名】 母性看護学概論・保健 【1単位】 【30時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 母性の概念と母性看護の意義役割を学ぶ。
- 2 母性保健の動向を知り、母性各期の特徴や発達課題を理解し、健康の保持・増進のための保健活動を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	母性の概念、母子関係と家族発達
2	セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス/ライツ
3	性の多様性
4	母性看護における倫理、母性看護における安全・事故予防
5	母性看護の歴史の変遷と現状、母子保健統計
6	母性看護の関係法規
7	女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化 性と生殖のメカニズム
8	思春期女性の健康課題と看護
9	成熟期女性の健康課題と看護
10	更年期・老年期女性の健康課題と看護
11・12	女性のライフサイクル各期における健康課題と看護
13	特殊なニーズをもつ妊産婦と家族への支援
14	母性看護が応用する理論
15	試験

【テキスト・指定図書】

森 恵美他: 系統看護学講座 専門分野 母性看護学〔1〕 母性看護学概論、医学書院
厚生統計協会: 国民衛生の動向
門脇 豊子: 看護法令要覧、日本看護協会出版会

【科目名】 母性臨床看護Ⅰ 【1単位】 【30時間】 【2年生】**【科目目標・概要】**

妊娠・分娩・産褥各期の生理的経過と看護、早期新生児の生理と看護を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	妊娠のはじまり
2	妊娠初期における心身の特徴と看護 妊娠中期における心身の特徴と看護
3	妊娠後期における心身の特徴と看護
4	正常な分娩の経過
5	分娩期の産婦への看護
6	分娩期の児と家族への看護
7	正常な産褥の経過
8	産褥復古に関する看護
9	乳房の変化、母乳育児への支援
10	親子愛着形成、家族関係再構築、生活調整への看護
11	早期新生児の特徴と生理的变化
12	早期新生児に対する看護
13	児と家族への看護
14	褥婦と早期新生児のアセスメント
15	試験

【テキスト・指定図書】

森 恵美他: 系統看護学講座 専門分野、母性看護学[2] 母性看護学各論、医学書院
佐世 正勝他: ウエルネスから見た母性看護過程＋病態関連図、医学書院
門脇 豊子: 看護法令要覧、日本看護協会出版会
厚生統計協会: 国民衛生の動向

【科目名】 母性臨床看護Ⅱ 【1単位】 【15時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

妊娠・分娩・産褥各期の生理的範囲から逸脱した状態とその看護、早期新生児の生理的逸脱と看護を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1・2	妊娠期の健康問題と看護
3・4	分娩期の健康問題と看護
5・6	産褥期の健康問題と看護
7	早期新生児の健康問題と看護
8	試験

【テキスト・指定図書】

森 恵美他:系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論、医学書院
佐世 正勝他:ウエルネスから見た母性看護過程＋病態関連図、医学書院

【科目名】 母性看護学演習 【1単位】 【15時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

事例褥婦の看護過程と事例に対応した看護技術を修得し、母性看護学実習へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	①演習のオリエンテーションと事例紹介 ～初産の正常分娩褥婦の看護過程の展開～
2・3	②沐浴・臍処置のデモンストレーション ①技術項目のデモンストレーションと実施 I (子宮底測定、お乳の手入れ)
4・5	②沐浴・臍処置の技術練習 沐浴・臍処置の技術試験
6	ウェルネス看護過程の展開
7	グループワーク(看護計画の作成)
8	看護過程展開 全体発表

【テキスト・指定図書】

森 恵美他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ、母性看護学〔2〕 母性看護学各論、医学書院

佐世正勝他:ウェルネスから見た母性看護過程＋病態関連図、医学書院

【科目名】 精神看護学概論 【1単位】 【15時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

精神看護の対象を理解し保健医療福祉チームにおける看護の機能と役割を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	精神看護の概念と理論
2	精神看護の機能と役割
3	精神看護の対象の理解
4	心の発達と心の健康の理解①
5	心の発達と心の健康の理解②
6	保健医療福祉チームの理解
7	災害時における心のケアと看護職者のメンタルヘルス
8	試験

【テキスト・指定図書】

武井 麻子他:系統看護学講座 専門分野 精神看護学〔1〕 精神看護の基礎、医学書院
武井 麻子他:系統看護学講座 専門分野 精神看護学〔2〕 精神看護の展開、医学書院

【科目名】 精神保健 【1単位】 【15時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

精神保健の概念をもとに地域生活支援に必要な精神保健福祉の制度や活動を学ぶ。

【授業計画】

回	学習内容
1	精神保健の概念
2	精神保健福祉の変遷
3	精神保健福祉に関する法制度
4	精神保健福祉活動の基盤
5	地域生活支援の基礎
6	地域生活支援の展開
7	多様化する社会における精神保健福祉の課題と展望
8	試験

【テキスト・参考書】

武井 麻子他:系統看護学講座 専門分野 精神看護学〔1〕 精神看護の基礎、医学書院

末安 民生他:系統看護学講座 別巻 精神保健福祉、医学書院

【科目名】 精神臨床看護 【1単位】 【30時間】 【3年生】**【科目目標・概要】**

精神に障害がある対象への看護の方法を学ぶと共に対人関係技術を高める。

【授業計画】

回	学習内容
1・2	主な疾病を持つ患者の看護 統合失調症・気分障害・不安障害・摂食障害・アルコール依存症・PTSD
3・4	主な症状を持つ患者の看護治療を受ける患者の看護 せん妄、不安症状、幻覚・妄想状態、無為・自閉状態、抑うつ状態、躁状態、希死念慮
5	精神科特有な治療と看護 ・薬物療法 抗精神薬治療と身体疾患、水中毒
6・7	・精神療法、心理療法 ・集団療法、作業療法、SST ・リスクマネジメント、リエゾン看護
8・9	入院生活と看護 身体合併症 生活支援、家族支援
10	地域ケアと生活支援
11・12	デイケア、訪問看護 対人関係技法(カウンセリング含む)
13・14	看護場面の再構成
15	試験

【テキスト・指定図書】

武井 麻子他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1] 精神看護の基礎、医学書院

武井 麻子他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[2] 精神看護の展開、医学書院

長谷川 雅美他:自己理解・対象理解を深めるプロセスレコード、日総研

【科目名】 精神看護学演習 【1単位】 【20時間】 【3年生】**【科目目標・概要】**

事例患者の看護の展開、看護場面から技術を修得し、精神看護学実習へのイメージ化を図る。

【授業計画】

回	学習内容
1	地域共生社会に向けた看護師の役割 オリエンテーション:統合失調症患者の事例展開の説明
2	地域共生社会と包括的支援体制の実際
3~5	事例展開:「情報の分析・解釈」、「看護の方向性」、「全体像」の作成 看護の実際・場面企画
6・7	グループ毎に「問題の分析・解釈」「看護計画」を発表
8・9	看護の実際・場面の発表
10	プロセスレコードの活用方法

【テキスト・指定図書】

武井 麻子他:系統看護学講座 精神看護学[1] 精神看護の基礎、医学書院
武井 麻子他:系統看護学講座 精神看護学[2] 精神看護の展開、医学書院
末安 民生他:系統看護学講座 別巻 精神保健福祉、医学書院

【科目名】 看護管理と医療安全 【1単位】 【30 時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

目標

- 1 看護管理の基礎を理解する。
- 2 看護管理の実際について理解する。
- 3 看護に関連する諸制度について理解する。
- 4 保健・医療・看護における国際協力について理解する。
- 5 医療安全に関する用語の定義を理解する。
- 6 看護業務の範囲と責任について理解する。
- 7 国の医療安全対策の内容と組織におけるリスクマネジメントの概要について理解する。
- 8 人は誰でも間違えるものであることを認識できる。
- 9 医療事故のメカニズムを学び、ヒューマンエラーの考え方を活かした事故防止対策について理解する。
- 10 看護業務における事故防止について理解する。
- 11 医療事故に対するリスクセンスを高める方法を知る。

概要 : チーム医療において、患者により安全で効率的・効果的な看護の提供ができるように、看護管理の概念や実際、看護を取り巻く諸制度を学ぶ。また、諸外国との協力を考えることができるよう、国際看護の基礎的知識を学ぶ。

医療事故の概念を学び、安全な看護を実践するための基礎的能力を身につける。

【授業計画】

回	学習内容
単元名: 看護管理	
1	看護管理の基礎 1) 病院の組織とチーム医療 2) 看護部門の組織と職務 3) 看護管理とは 4) 看護管理過程(マネジメントプロセス)
2	5) 看護管理部門の基本的役割 (1) 人事管理 (2) 業務管理 (3) 職員教育 6) 各看護単位での管理 (1) 病棟における管理、外来における管理 (2) リーダーシップ
3	看護管理の実際 1) 看護手順と看護基準 2) 患者の権利の尊重 3) 安全管理とリスクマネジメント
4	4) 情報の管理(マネジメント) 5) 看護職の協働 6) チーム医療における他職種との協働 7) 看護管理の評価
5	看護に関する諸制度 1) 看護行政の組織 2) 看護師の需要と供給 3) 診療報酬体系と看護 4) 看護師の労働環境・労働条件の整備

回	学習内容
6	5)看護職の養成制度 6)看護職の継続教育 7)看護の職能団体について
7	保健・医療・看護における国際協力 1)国際的視野を持つことの意味 2)世界の健康問題の現状 3)国際看護の基本理念 4)国際協力のしくみ
単元名:医療安全	
8	医療安全の概念と看護の法的責任
9	国の医療安全対策と組織的なリスクマネジメント
10・11	ヒューマンエラーと事故防止
12	看護における安全対策
13・14	医療安全へのリスクセンスを高める(危険予知トレーニング)
15	試験

【テキスト・指定図書】

上泉 和子他:系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践[1] 看護管理、医学書院
川村 治子:系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践[2] 医療安全、医学書院
森山 幹夫:系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 看護関係法令、医学書院

【科目名】 災害看護と国際看護 【1単位】 【30 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

目標 : 災害と災害時の看護について必要な知識・技術を修得する。

保健医療福祉に関する国際的な見聞を広め、看護の役割を考えることができる。

概要 : 人々の健康と生活向上に向けた社会への支援として、災害の初期から、被災者の安全や安心を守るための方法を学び、災害看護の基礎的能力を習得する。国際的な視野で看護の役割を学び、諸外国との協力を考えられるような内容とする。日本と海外の保健・医療・福祉事情や看護教育制度を学習し、広い視野で看護を考え看護観を発展させることを期待する。

【授業計画】

回	学習内容
単元名：災害看護	
1	災害及び災害看護の概念
2	災害看護の基本
3・4	災害時の支援体制
5	防災対策
6・7	災害時に必要な技術
8	筆記試験 (45 分)
9	オリエンテーション (45 分)
10	被災下における看護活動の実際 災害の実際
11	施設見学での学びの共有
単元名：国際看護	
12	国際看護を学ぶ意義
13	異文化理解・SDGs
14	国際協力活動の実際
15	国際移動する看護師 *45 分程度 ゲストスピーカーとの交流
16	自分の命を守ること (PHC)

【テキスト・指定図書】

竹下喜久子編：系統看護学講座 看護の統合と実践〔3〕 災害看護学・国際看護学、医学書院

【科目名】 ケーススタディ 【1単位】 【15時間】 【3年生】**【科目目標・概要】**

目標

- 1 実践した看護を文献等と照らし合わせ考察し、自己の看護に対する考えを明確にする。
- 2 実践した看護のプロセスを、論文構成を踏まえてまとめる。
- 3 発表を通して、自己の考えを他者に伝えることができる。
- 4 研究に積極的に取り組む姿勢を養う。

概要: 受持ち患者・療養者の看護を文献と照らし合わせて考察することにより、看護に対する自己の考えを明らかにし、研究的態度を養う。

【授業計画】

回	学習内容
1	ケーススタディの意義 ケーススタディの進め方
2	ケーススタディ計画書の作成 文献検討・検索の実際
3・4	タイトルの決定 動機の明確化 研究目的・目標の決定 文献検索と文献検討
5	原著論文・抄録の作成 発表原稿・資料の作成
6・7・8	発表

【テキスト・指定図書】

なし

【科目名】 統合演習 【1単位】 【30時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

目標:臨床に近い場面や状況設定において、看護実践を総合的に評価し、看護技術の修得を図る。様々な起こりうる状況を推論し、必要な看護技術を統合的に判断し実践する能力の修得を図る。

- 1 患者の状態が変動した際の、看護過程の展開ができる。
- 2 複数患者の看護過程の展開や行動計画の立案を通して、多重課題に対する考え方を理解できる。
- 3 臨床判断の思考過程に準じた推論ができ、受持ち患者の状況を考慮したケアの選択や看護技術の実践ができる。

【授業計画】

回	学習内容
1	オリエンテーション、複数事例配付
2~4	複数患者の看護過程の展開、 指導・修正、共有
5・6	状態変動時の看護計画の修正・共有
7・8	ケアスケジュールの立案・共有、発表
9~11	多重課題状況におけるシミュレーション
12~15	状況判断を伴う看護技術の提供

【テキスト・指定図書】

なし

*各自必要な文献を使用する。

臨地実習

【科目名】 入院生活を理解する実習 【2単位】 【60時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

日常生活の援助を通して、入院患者や看護に関心を持ち、患者がどのような生活をしているか知る。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
2時間	実習前の学習活動 1) 医療事故・感染防止マニュアルの説明 2) カンファレンスのDVDを視聴して、討議の仕方やカンファレンスの運営方法及び役割を理解 3) ゴールシートの作成、事前学習の実施
7日間	1) 病院の機能と構造・設備の理解 2) 病室、病床環境の理解 3) 患者や医療従事者とのコミュニケーション 4) 患者の気持ちの理解と自己の関わりの振り返り 5) 受持ち患者に行われている日常生活援助の理解 6) 基礎看護技術の実践 (1) 病床環境の調整 (2) バイタルサインの測定と観察 (3) 衛生的手洗い

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト

臨地実習

【科目名】 基礎看護学実習 【2単位】 【90 時間】 【1年生】

【科目目標・概要】

看護過程の展開をとおして患者を理解し、基本的欲求を充足させるために患者に必要な日常生活の援助について学ぶ。

患者の日常生活や診療に関わる部門の役割や機能を知り、連携の必要性を理解する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2 時間	実習オリエンテーション
1 週目 2 時間	実習前の学習活動 ゴールシートの確認 事前学習の確認
10日間	受持ち患者の基本的欲求の理解 日常生活の援助計画の立案 看護過程を用いて受持ち患者の日常生活援助の日常生活援助の実践 1) 清拭 2) 洗髪 3) 病床環境調整 4) バイタルサインの測定と観察 栄養部の役割と理解
1 週目 4 時間	実習中の学習活動 実習を振り返り、困っている点や不明・不安点の抽出と解決のための学習 次週に向けて、患者理解や課題克服のための学習 ゴールシートで掲げた学習目標の到達状況を評価・修正し、追加学習 シミュレーターを用いてバイタルサイン測定などの技術練習
2 週目 2 時間	実習中の学習活動 実習を振り返り、困っている点や不明・不安点の抽出と解決のための学習 次週に向けて、患者理解や課題克服のための学習 ゴールシートで掲げた学習目標の到達状況を評価・修正し、追加学習

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト

臨地実習

【科目名】暮らしを知る実習 【1単位】【45時間】【1年生】

【科目目標・概要】

- 1 地域における多様な場での看護の実際を知ることができる。
- 2 地域で生活する人々の健康と暮らしを支える看護の実際を知ることができる。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
2日間	近隣地域に暮らす人々の健康と暮らしを支える看護の実際 1) 地域環境 2) 施設の概要 3) 地域における施設の役割 4) 看護の実際 5) 看護の役割 6) 利用者の概要・利用目的 7) 利用者の健康課題
5時間	振り返りと発表 全体共有
2日間	近隣地域に暮らす人々の健康と暮らしを支える看護の実際 1) 地域環境 2) 施設の概要 3) 地域における施設の役割 4) 看護の実際 5) 看護の役割 6) 利用者の概要・利用目的 7) 利用者の健康課題
6時間	振り返りと発表 全体共有 まとめ

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト

臨地実習

【科目名】 地域・在宅看護論実習 【2単位】 【90 時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

- 1 あらゆる健康の段階とライフサイクルに応じた健康増進または疾病予防活動の実際を理解し、地域・在宅看護を実践するための基礎的知識、技術、態度を修得する。
- 2 地域で生活する人々の健康と暮らしを継続的に支援する基礎的知識・技術・態度を修得する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
2日間	地域包括支援センター 1) 地域の特性や健康課題 2) 地域住民の健康に関する施策の概要 3) 地域包括支援センターの役割 4) 施設と地域との連携の実際 5) 健康の段階とライフサイクルに応じた健康増進または疾病予防活動の実際
2日間	地域医療連携 1) 退院調整部門の役割 2) 継続看護における看護師の役割 3) 退院調整会議等の実際 4) チームケアと連携の実際 5) 健康の段階とライフサイクルに応じた健康増進または疾病予防活動の実際
7日間	訪問看護 1) 訪問指導の実際 2) 継続看護における看護師の役割 3) 訪問看護ステーションの概要 4) ケアマネジメントの概要 5) 在宅で療養する対象とその家族および生活の場 6) 看護過程の展開 7) 訪問看護の実際 8) チームケアと連携の実際

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 急性期看護実習 【2単位】 【90 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

急性期の対象に対して、看護過程を用いて問題解決するために必要な基礎的知識・技術・態度を修得する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
11日間	1) 生体機能に急激な変化を来した受持ち患者と家族の生活の変化と諸問題の理解 2) 受持ち患者の身体的・精神的・社会的特徴と発達課題の理解 3) 受持ち患者に対し、看護過程を用いた援助の実践 4) 生命の危機的な状況にある患者と家族の心理的反応の理解 5) 合併症を予防し、早期回復に向けた日常生活の支援や診療時の援助の実践 6) 社会復帰に向けた自己受容への支援 7) 受持ち患者・家族や医療従事者との人間関係づくり 8) 保健医療福祉チームの連携と看護の役割の理解 9) 課題の達成に向けた主体的な学習 10) 手術室・集中治療室の見学

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト

臨地実習

【科目名】 終末期看護実習 【2単位】 【90時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

終末期の対象を総合的に理解し、QOLを高める看護を実践する能力を修得する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
24時間	1)健康障害による受持ち患者・家族の生活の変化と全人的苦痛 2)視聴覚教材を用いた事例患者のQOLを重視し、その人らしく過ごせるように看護過程を用いた援助の実践 3)事例患者の看護過程の中で、患者とその家族を取り巻く多職種を抽出し、緩和ケアチームの連携と看護の役割の理解 4)事例・視聴覚教材・自己の体験をとおした人間の尊厳などに対する自己の看護観・死生観の育成
10日間	1)受持ち患者の身体的・精神的・社会的特徴と発達課題の理解 2)健康障害による受持ち患者・家族の生活の変化と全人的苦痛 3)受持ち患者のQOLを重視し、その人らしく過ごせるように看護過程を用いた援助の実践 4)患者の状態に応じた基本的な日常生活や診療の援助の実践 5)受持ち患者・家族や医療従事者との人間関係づくりの基本 6)緩和ケアチームの連携と看護の役割の理解 7)終末期看護をとおした人間の尊厳などに対する自己の考え方 8)課題の達成に向けた主体的な学習姿勢

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト

臨地実習

【科目名】 施設で暮らす高齢者を理解する実習 【2単位】 【60 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

- 1 老人福祉施設(軽費老人ホーム)における高齢者とのふれあいをとおして、老年期にある人を理解し、今後の老年看護学実習に役立てる。
- 2 高齢者施設で生活する高齢者への看護の役割を理解し、生活支援に必要な基礎的知識・技術・態度を修得する。

【授業計画】

日時 (期間)	学習内容
1時間	軽費老人ホーム実習オリエンテーション
1日	1)老人福祉施設(軽費老人ホーム)の役割や機能の理解 2)老人福祉施設(軽費老人ホーム)における高齢者の生活状況の理解 3)高齢者とのふれあいをとおして、老年期にある人の理解 4)自己の高齢者観の基礎作り
2時間	特別養護老人ホーム/老人保健施設実習オリエンテーション
6日間	1)特別養護老人ホーム又は介護老人保健施設及び併設施設の役割や機能の理解 2)特別養護老人ホーム又は介護老人保健施設などで働く各職種の役割や保健・医療・福祉の連携について把握 3)老年期にある対象の発達段階と老化の特徴及び健康状態の把握 4)高齢者の人格を尊重し、日常生活の援助を指導者と共に実施 5)認知症高齢者の日常生活援助をとおして、自己の高齢者観の育成
3時間	実習後の学習活動 1)各実習施設の概要や、各職種の役割、多職種の連携、安全対策などの共有 2)施設で生活する高齢者について感じたこと、考えたこと、学びについて意見交換 3)認知症高齢者の看護をとおして、自己の高齢者観の変化など気づいた点、考えをまとめる (個人学習 レポート作成)。

【テキスト・指定図書】

授業で使ったテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 老年看護学実習 【2単位】 【60 時間】 【2年生】

【科目目標・概要】

高齢者の健康課題に対して、回復過程にあわせた看護を実践するために必要な基礎的知識・技術・態度を修得する。

【授業計画】

日時 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
11 日間	1) 老年期にある受持ち患者の身体的・精神的・社会的特徴と発達課題の理解 2) 受持ち患者とその家族の生活機能障害によって起こる患者と家族の生活の変化と諸問題の理解 3) 受持ち患者の健康障害や生活機能障害をアセスメントし受持ち患者の個別性に合った援助 4) 健康課題をもつ受持ち患者の状態に応じた、基本的な日常生活援助や診療の援助の安全・安楽な実践 5) 受持ち患者および老年期の特徴を踏まえ、患者・家族に対して適切な指導や継続看護を行う能力の修得 6) 患者・家族との人間関係づくりの基本の修得 7) 保健医療福祉チームの連携と看護の役割の理解 8) 課題の達成に向けて、主体的に学習する姿勢の修得
2時間	実習後の学習活動 1) それぞれの実習病棟の特徴・受持ち患者の概要の説明 2) それぞれの受持ち患者への看護援助などの発表、発表内容について質疑応答 3) 実践した看護援助について、改善点や良かった点、異なる視点で援助の方法について意見交換 4) 実習後の学習活動での学びをゴールシートに追記

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 小児看護学実習 【2単位】 【90時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

- 1 小児と家族に対する倫理的態度を養う。
- 2 集団保育の場面をととして健康な乳幼児の成長・発達と保育を理解し、小児看護の基礎的能力を養う。
- 3 健康問題が小児及び家族に与える影響を理解し、成長・発達段階の特徴を踏まえた看護を実践するために必要な基礎的知識・技術・態度を修得する。
- 4 地域で子どもの健康を支える子育て支援制度に基づく事業の実際を知る。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
3.5日	1)子どもの人格と権利 2)乳幼児期の成長・発達の特徴 3)発達段階に応じた基本的生活習得に向けた支援方法 4)乳幼児の成長・発達段階に応じた遊びの理解 5)子どもの快適で安全な環境への配慮
0.5日	6)地域で子どもの健康を支える子育て支援制度に基づいた子育て支援事業
7日	1)受持ち患児・家族の人格と権利 2)受持ち患児の成長・発達段階の理解 3)受持ち患児の成長・発達、健康問題、個別性に合わせた看護 4)小児における安全で快適な生活環境 5)小児科外来での看護の特殊性 6)保健医療福祉チームにおける看護師の役割

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 母性看護学実習 【2単位】 【90 時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

妊娠・分娩・産褥及び新生児期にある対象を理解し、対象に適した看護を実践するために必要な基礎的知識・技術・態度を修得する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
24時間	1) 事例に合わせた保健指導の計画・実施 2) 沐浴人形による新生児の沐浴・おむつ交換の実技練習
10日間	1) 妊婦健康診査の概要 2) 分娩期の看護 3) 産褥期の看護 4) 早期新生児期の看護 5) 褥婦の退行性変化に対する援助の実際 6) 褥婦の進行性変化に対する援助の実際 7) 新生児の生理的変化に対する援助の実際 8) 新生児の沐浴・清拭の実際 9) 母子と看護に対する多様な保健指導・保健サービスの実際

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 精神看護学実習 【2単位】 【90 時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

- 1 精神に障害がある対象に応じた看護を実践するための基礎的知識、技術、態度を修得する。
- 2 地域で生活する精神障害者の社会復帰支援の実際について理解を深める。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
2時間	実習オリエンテーション
8日間	1)精神障害における医療、看護の役割・機能の理解 2)受持ち患者の身体的、精神的、社会的特徴と発達課題の理解 3)受持ち患者の精神障害によって起こる生活の変化と影響についての理解 4)受持ち患者に対し看護過程を用いて援助を実施する 5)受持ち患者との相互関係をとおして人間関係の形成 6)保健・医療・福祉チームの連携と看護の役割の理解
24 時間	振り返りと発表 全体共有 まとめ

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書

臨地実習

【科目名】 統合実習 【2単位】 【90時間】 【3年生】

【科目目標・概要】

目標

- 1 チームナーシングにおけるチームメンバー、リーダーナースの役割を理解する。
- 2 臨床現場で起こる様々な状況を理解し、受持ち患者に適切な看護を実践する。
- 3 病棟における看護管理の機能と役割を理解する。
- 4 保健医療福祉チームにおける看護職や多職種 of 役割を理解する。

概要 : チームナーシングを実践する中で、臨床判断能力を高め、看護実践する基礎的能力を修得する。

【授業計画】

日数 (期間)	学習内容
1時間	実習オリエンテーション
1時間	医療事故の実態と対策
10日間	チームナーシングの実践 1) 受持ち患者の看護の優先度の判断と実践 2) チームメンバーの役割の理解 3) チームリーダーの役割の理解 4) 看護管理の機能と役割の理解 保健医療福祉チームにおける看護職や他職種の役割の理解

【テキスト・指定図書】

授業で使用したテキスト及び指定図書